

令和5年中の火災・救急・救助概況について（速報値）

堺市消防局では、管内における令和5年中の火災・救急・救助概況を以下のとおりまとめました。

	令和5年	令和4年	前年比
火災件数	188件	203件	-15件
救急件数	70,741件 (過去最多)	67,621件	+3,120件
救助件数	1,314件	1,221件	+93件

【火災概況】

火災件数については、188件発生し、前年に比べて15件減少しています。管内の火災件数が200件を下回るのは令和3年以来の2年振りとなっています。

火災による死者は2人で、前年比6人の減少となり、負傷者についても29人で8人減少しています。

火災原因別でみると、「放火（疑い含む）」が29件、「こんろ（天ぷら油の過熱発火含む）」が21件、「電気機器」が16件発生し、以下、「電灯・電話等の配線」が15件、「たばこ」が12件、「ストーブ」が9件と続いています。

また、年々増加傾向の電気関係（電気機器、電気装置、電灯・電話等の配線、配線器具）の火災は42件発生しており、前年に比べて4件減少していますが、横ばい状態といえます。電気関係の火災が多くなっていることから、トラッキングによる火災[※]などを防止するため、電気火災に関する火災予防啓発を実施します。

※電源プラグとコンセントの隙間に溜まった埃が、空気中の湿気を吸収することにより漏電し発火する現象

【救急概況】

救急件数については、70,741件出場し、前年に比べて3,120件増加し、過去最多件数を更新しました。1日平均では約194件で、7分26秒に1件の割合で救急隊が出場していることとなります。

増加した主な要因は、高齢化の進展などによるものと分析しています。

【救助概況】

救助件数については、1,314件出場し、前年に比べて93件増加しています。1日平均では約4件で、災害別でみると建物等での出場件数が600件で最も多く、全体の約46%を占めています。

問 い 合 わ せ 先	(火災概況について) 担 当 課：消防局 予防部 予防査察課 電 話：072-238-6005 ファックス：072-228-8161
	(救急概況について) 担 当 課：消防局 救急部 救急課 電 話：072-238-6049 ファックス：072-221-9740
	(救助概況について) 担 当 課：消防局 警防部 警防課 電 話：072-238-6047 ファックス：072-238-7791